



THE GOSPEL NEWS

在日大韓基督教会
宣教 100～110 周年標語
감사의 백년, 소망의 백년
感謝の百年、希望の百年
(데살로니가전서 5:18)

2012年3月1日(木) 第705号

発行所 福音新聞社
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
電話 03-3202-5398
発行人/ 金 武士・編集人/ 洪 性 完
fukuinshinbun@kccj.jp (福音新聞)
info@kccj.jp (総会事務局)

〈関西地方会〉新年査経会 大阪教会・京都教会で開催



2012年 関西地方会 新年査経会가 伝道部(部長:金鐘賢牧師) 主催로 1月8日(土)부터 10日(月)까지 大阪地域은 大阪教会에서 京都地域은 京都教会에서 開催되었다. 講師로는 姜龍揆牧師(서울韓信教会)가 봉사하였다. 姜牧師는 基長 國際宣教協力委員会 委員長으로 在職中이며, WARC 東北亞大會長을 歴任하는 등 在日大韓基督教会總會와 緊密한 連帶와 協力關係를 持續해 온 人物이기도 하다.

첫 集會는 8日(土) 午後 7時 大阪教会에서 全聖三牧師의 司會로 開催되었으며 大阪教会聖歌隊가 讚揚奉仕를 担当하였다. 두번째 集會는 9日(主日) 午後 3時 関西地方會 各教会가 連合으로 모여서 함께 恩惠를 나누었으며 関西聖歌隊連合會가 讚揚으로 하나님께 榮光을 돌렸다.

10日(月) 午後 2時부터는 京都教会에서 関西地方會 役者會 主催로 教役者 師母 約 30名이 모여 姜牧師를 講師로 모시고 教役者會를 가졌다. 教役者會는 朴成均牧師의 司會로 姜牧師의 진술한 牧會所信과 비전을 듣는 時間을 가지면서 自由로운 對話를 통하여 牧會現場의 多様な 問題와 課題를 어떻게 克服할 것인가를 함께 생각하는 뜻깊은 時間을 가졌다.

9日(月) 午後 7時, 京都地域 集會는 京都教会에서 朴龍洙牧師의 司會로 開催되었다. 京都教会의 讚揚팀이 集會가 시작되기 前부터 讚揚을 引導하고 礼拝中에는 京都教会聖歌隊가 讚揚으로 奉仕해주었다. 今番 聖會는 2012年 새해를 시작하는 関西地方會 各教会가 먼저 말씀으로 깊은 恩惠를 누리고 汗해를 忠實하게 살고자 결심하며 함께 祈禱하는 恩惠의 時間이었다. 앞으로도 各教会가 連合하여 伝道와 祈禱와 말씀으로 恩惠받는 일에 힘쓰기를 바란다. (報告: 金鐘賢牧師)

郡山仮設住宅炊き出し支援開始 郡山、水戸、東京、磐石教会が参加

2月20日(月)、郡山市の仮設住宅での炊き出しが行われた。これは関東地方会社会部の事業として、郡山伝道所、水戸教会、東京教会が中心となって1年間の予定で行われる「郡山仮設住宅支援プロジェクト」の第1回目である。

すでにこれまでもこれらの教会によって散発的に炊き出しが行われていたが、1月26日に開かれた「第3回総会社会委員会」において、別々に動いていたこれらの事業を「関東地方会社会部が一つのプロジェクトとしてとりまとめ、それを総会社会委員会が震災対策基金をもって支援していく」、という方向性が決定された。

また現地実務責任者として朴正根牧師、炊き出し責任者として韓在文牧師、広報・財政担当者として許伯基牧師がそれぞれ任に当たることとなった。これにより、昨年の4月から10月まで総会震災対策委員会の名義で行われた在日大韓基督教会の被災地支援ボランティアは、その実行主体を関東地方会社会部に移し、第2期の活動を開始することになった。



今回炊き出しの現場となったのは、郡山市富田町にある480世帯の仮設住宅群で、ここには福島第一原発から20km圏内に位置する富岡町、双葉町などからの住民たちが避難生活を送っている。大規模な仮設住宅に振る舞う大量のトンマンドウクク(떡만두국)を準備するため、炊き出しの調理拠点となった水戸教会では約1週間前からだし汁の仕込みの準備が始められた。ボランティア参加者たちは前日の19日(主)の午後遅く各教会から集まり、食材の仕込みやパック詰め、炊き出し機材の準備などにいそしんだ。今回の炊き出しは、曜日や世帯数を考慮した結果、450食分を準備して現地に臨んだ。(2面→)



当日は8時30分に水戸を出発し、2時間強のドライブを経て、現地に到着。郡山伝道所のメンバーと合流し、全員で心を合わせて祈りを捧げた後、直ちに準備を開始した。今回のメニューは現地で調理する必要があったため困難が予想されたが、水戸教会の周到な準備とボランティアたちの誠意ある働きによって、11時30分を回る頃には配食が可能となった。天気にも恵まれ、心配された気温も比較的温かく、働く人にとっても、配食を待つ人にとっても、絶好の炊き出し日和であったことは、本当に祝福であった。

仮設住宅に入っている人たちにとって、親しみのないであろうメニューであったにもかかわらず、人々の反応はおおむね好評で、特に付け合わせとして一緒に配布したキムチは、余分に受け取って行かれた方々も多くおられた。特にメニューを日本の方々に合わせなくとも、「私たち韓国人が親しんでいる食事で、十分喜んでいただける」、という手応えを感じることができた。

この日は平日であり、留守にしている家庭も多かったこと、また前もって配布していたはずのチラシが十分に行き届いておらず、炊き出しがあることを知らなかった方々が相当数おられたこと、など、否定的な要素にもかかわらず、370食ほどを配布することが出来た。



炊き出し後の実務者反省会では、より効果的な周知方法や、実施日の日取り、また炊き出しと一緒に出来る他の奉仕の可能性について、意見が分かち合われた。

今回の参加者は、郡山伝道所より朴正根牧師以下2名、水戸教会より韓在文牧師夫妻以下7名、東京教会より3名、東京綾瀬教会（仮称、盤石教会）より曹泳石牧師以下2名、そして許伯基牧師の計15名であった。これから毎月開催される炊き出しを、関東地方会および全国の諸教会の皆さんが関心と祈りを持って見守ってくださること、また直接参加という形での参与を考えてくださることを心よりお願いしたい。（報告：許伯基牧師／関東地方会社会部長）

＜西部地方会＞日韓交流信徒大会 日キ兵庫教区・西部地方会



在日大韓基督教会と日本基督教団との宣教協力に基づく、兵庫教区と西部地方会主催の第28回「日韓交流信徒大会」が、1月9日（成人の日）に、日本基督教団塚口教会において、盛大に開催された。同大会（旧名称は、「合同壮年大会」）は、1985年1月15日に、17教会から92名が参加して、第1回を開催して以来、28年目を迎える人気の大会である。

今回は、主題を「主は一つ、信仰は一つ」に、副題は「絶望の中の希望」として開催された。開会礼拝には、日本基督教団尼崎教会の廣田和浩牧師が「実りをえがいて」(マルコ4：1～9)というタイトルで、イエス様の種まきの例え話をもって、実にわかり易く伝えた。そして、塚口教会の山崎英穂牧師による聖餐式を執り行われた後、今回初めて、成人を迎える青年2人の祝福式が行われた。（3面→）

在日同胞文化の創造と多文化共生社会を目指して2006年4月25日、創立100周年を迎えました。



- ◆東京で一番安く便利な宿泊研修施設（ホテル）：フロントは日・韓・英語を対応、24時間サービス。10名様から200名様の会議及び宿泊研修（50名様）も可能。
- ◆スペースワイホール：220席の多目的ホール。セミナー・コンサートなどに最適
- ◆韓国文化（チャング・カヤグム・舞踊）教室・韓国語講座・各種子どもクラス
- ◆YMCA アジア語学院（日本語学校） ※会員及び教職者割引有

(税込み)	平日	休・休前日
シングル	¥6,300	¥5,040
ツイン	¥11,550	¥9,240
トリプル	¥14,490	¥11,592
朝食 ¥200	カルビクッパ、コムタン、ユッケジャン、韓定食、洋食（全メニューコーヒー付き）	

在日本韓国 YMCA <http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

東京韓国 YMCA アジア青少年センター 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 2-5-5

関西韓国 YMCA アジア青少年センター 〒537-0025 大阪市東成区中道 3-14-15

TEL 03-3233-0611 FAX 03-3233-0633

TEL 06-6981-0781 FAX 06-6981-0782

この信徒大会は、毎年「成人の日」に行われており、初めての試みであるが新成人の祝福式を行うことで、若い青年への参加呼びかけにもなる。また、祝福を受ける新成人にとっても、神さまの祝福を受けるという、一般社会では得られない喜びが与えられる機会であったらう。

礼拝後は、180 名余りの参加者が 10 分団に分かれて、お弁当とキムチ (チョンガキムチが好評) で昼食をしながら、自己紹介を通じて交わりを深めた。

午後からは、会津若松にある若松栄町教会の片岡謁也牧師が、「きつとだいじょうぶ」ー東日本大震災に遭遇してーというタイトルで講演を行った。

片岡牧師は、東日本大震災後、いち早く KCCJ 関東地方会が救済活動を開始したことにも深い感謝の意を表した。今後の課題として、「放射能から子どもの命を守りたい」として、牧師夫人である片岡輝美さんが立ち上げた、「会津放射能情報センター」の活動ぶりを紹介し、多くの参加者に感動を与えた。最後に、川上盾牧師作詞作曲の「きつとだいじょうぶ」を参加者全員で合唱して、大会を終えた。

今回、教団側の参加者が 140 名余りで、地方会側が 40 名余りという状況の中で、教団側の関心の高さに驚く。また、年に 1 回ではあるが、このような大会で日本のクリスチャンと交わりを持つことは、日本で生きている在日クリスチャンにとって、「一つの主」において、「一つの信仰」によって結ばれていることを再確認できるよい場であったと言える。今後も末永く、継続的に交流会が開催されて行く必要がある。主に感謝しながら、解散した。(報告:神戸教会 白承豪長老)

<寄稿> 2.8 독립선언을 생각하며 주문홍목사 (小倉教会)



일본에서 30 年 가까이 나그네 생활을 하면서 독립선언일인 2 月 8 日과 9 月 1 日 (関東大震災 / 1923 年), 그리고 420 年 전 도요토미히데요시 (豊臣秀吉) 의 조선침략 (壬辰倭乱 / 임진왜란) 에 특별한 관심을 갖게 되었다.

1919 年 2 月 8 日 망국조선 (亡國朝鮮) 유학생들 400 여 명이 동경 YMCA 에서 빼앗긴 조국 조선은 4,300 年 유구한 역사를 가진 자주독립국임을 선언하였고, 이 선언은 조국의 3.1 만세운동을 비롯하여 국내외 독립운동의 기폭제가 된 것은 역사가 말하고 있다. 중심 인물들은 구속되어 혹독한 고문을 당하고 옥사도 했지만 그 선언대로 조선은 자주독립국으로 유구한 역사를 이어가고 있다.

1980 년대 민주화운동이 절정에 이르러 문민정권이 등장한 것도 2.8 독립선언이 밑바닥에 흐르고 있었고, 이 정신은 분단조국을 하나로 엮어낼 것이라고 확신하고 있다. 우리나라는 민초 (民草) 가 역사를 만들어 가는 민주민족임에 토를 달 사람은 없으리라.

제 5 공화국 초기에 현해탄을 건너 올 때 반일, 반공교육의 세례를 받은 나는 몹시도 긴장했었지만, 이웃과 형제에게 자유롭지 못한 기형아에서 탈피되는 데는 오랜 시간이 걸리지 않았다. 이 땅에 와서 비로소 분단조국을 객관적으로 볼 수 있었고, 내면화된 천황제 (天皇敎) 인 일본의 번영과 한계점을 알게 되었다.

권력자의 통치 수단인 국수주의와 배타주의를 받아들인 과거의 행위를 회개하고 자신들의 이웃을 보지 못한 부끄러움을 고백한 일본기독교단과 화해하고 형제로서의 출발을 선언한 날이 1984 年 2 月 8 日이었다. 우리 총회가 제정한 전도주일도 이 날을 기준으로 하였다. 전도란 소수자의 입장에서 현실을 냉철히 분석하고 하나님의 공의와 사랑을 실천한다는 선교이념이 깃들어 있는 것이다.

總會神學生

新規奨学金・継続奨學生申請募集

總會の神學生として承認後 1 年間を経過した方は、奨学金を申請することができます。申請用紙及び問い合わせは總會事務局までお願いします。この奨学金は、神学校の卒業までの間、毎年申請し、審査を受けますので注意して下さい。

- 必要書類：總會ホームページ
行政文書様式からダウンロードできます。
- 書類提出先：總會事務局
- 期間：2012 年 1 月～3 月 31 日必着

학습과 세례를 위한 준비교육 소책자

(學習・洗礼・入教 教育小冊子)

학습・세례・입교 교육은 준비교육 소책자를 이용하시면 유익합니다.

- 한국어 일본어 겸용이네요!
- 현대어 표현으로 알기 쉬워요!
- 글씨가 크고, 내용이 충실하네요!
- 신청：總會事務局 (03-3202-5398)



豊かな味はこころまで豊かにする。

妻家房
SAIKABO

代表取締役 吳永錫
(東京希望キリスト教会 長老)

四谷本店
東京都新宿区四谷 3-10-25
Tel. 03-3354-0100
Fax. 03-3353-6200

世界改革派教会共同体 (WCRC) 東北アジア部会 (NEAAC) 報告



去る1月31日より2月2日にわたり、台湾のシンチュに所在する長老聖書神学校を会場として、世界改革派教会共同体 (WCRC) 東北アジア部会 (NEAAC) 神学協議会、および総会が開催された。この度のNEAAC会議は二つの点において大きな意義を持つものであった。

まず、第一に、これまでの世界改革派教会連盟 (WARC) が、もうひとつの世界組織であった改革派エキュメニカル教会協議会 (REC) と合併され、世界改革派教会共同体となって初めての東北アジア部会総会であったということ。

第二は、この度の東北アジア部会に初めて中国キリスト教会香港協議会 (HKCCCC) が正式に加わり、代表者が教団のプロフィールを紹介したことである。

96年以来、東北アジア部会の核的な存在として台湾長老教会 (PCT) から、東北アジア部会の議論においていつも中国からの台湾独立問題が提起され、極めてデリケートな問題として慎重な議論が行われる時期もあったことを考えると、NEAACはこれから新たな重い課題に臨もうとしていると言える。

香港はまた、台湾とは違った意味において自らのアイデンティティー問題をめぐり苦闘してきたのである。そのような歴史的背景を背負う中国キリと教会香港協議会が東北アジア部会に加わることによって、いよいよ中国側のキリスト教協議会との接点を模索する歴史的段階を目前に控えることになってきたのである。

NEAACの険しい道の始まりとも思われるが、しかしここにまた、国家と民族の隔てを越えて、福音が地の果てまで宣べ伝えられんとする神の宣教 (ミッシオ・デイ) が生きて働いていることを信じ、NEAACは、祈りをもって主の御後に従おうとしているのである。

(次項→)

台湾からは、中国経済との関係深化と共に台湾の自然環境がいかにか破壊され、大規模災害を誘発しているかが雄弁に語られた。また、韓国側と日本側 (日本キリスト教会 < CCJ > の藤森義光長老) からは期せずしてどちらからも福島原発事故・「原子力平和利用」神話とテクノロジー礼賛文明についての神学的批判が展開された。

この度のNEAAC総会においてはまた、役員改選がなされ、日本側から会長、書記、会計が推薦、選出されることとなり、会長として、CCJ 柏木教会の藤森義光長老が選出され、また、書記として在日大韓基督教会 (KCCJ) から許伯基牧師 (つくば東京教会)、会計として李明忠牧師 (横浜教会) が推薦され、承認された。二年後には、日本において東北アジア部会神学協議会・総会が開催される予定である。

(報告：金性済)

年金委員会から 牧師任・伝道師任各位へ

主の御名を讃美いたします。仕える教会またご家庭の上に神様の恵みがありますことをお祈り申し上げます。つきましては、公同議会議録の2011年度決算書が年金分担金策定 (2012年度) にあたり必要になります、お忙しいとは思いますが2011年度決算書をご送付くださいますようお願い申し上げます。

教役者 退職年金等 規則

第2章 年金基金の拠出 (基金の負担者)

第8条 ①この規則による給付を行うため、教会ならびに各機関は、教役者の有無にかかわらず基金の全額を負担しなければならない。

②第1項の基金の年額は、前年の教会ならびに各機関における決算の収入総額の1.0%とする。教役者 (牧師、副牧師、伝道師) が複数の場合は、上限は1.5%とする。

・教役者0～1名 (1.0%)、2名 (1.1%)、3名 (1.2%)、4名 (1.3%)、5名 (1.4%)、6名以上 (1.5%)
但し、教役者の人数は前年度12月末日の人数による。

③第2項の収入総額には借入金および貸付金・立替金の回収額、前年度繰越金等は含まない。尚、収入総額には地方会補助金および海外からの宣教費は含む。

・2011年 (2010年度決算) 年金負担金未納の教会は下記宛、ご送金をお願い申し上げます。

・ゆうちょ銀行口座 記号10040 番号73374811
ざいにちだいかんきりすときょうかいねんきんいんかい
口座名 在日大韓基督教会 年金委員会

・決算書送付先住所

〒171-0044 東京都豊島区千早4-27-10

キャッスルマンション千早町501号 年金委員会全三郎

E-mail wins1990@hotmail.co.jp

在日大韓基督教会 総会長 金武士牧師

年金委員長 全三郎長老

<関東地方会>東京源泉教会再会 장경태목사 위임식

지난 2월 12일 (주일), 오후 2시부터 새롭게 재개된 동경원천교회의 장경태목사의 위임식이 거행되었다. 임시당회장 김동수목사 (동경희망그리스도교회) 의 사회로 시작된 위임식은 김병호목사 (동경초후교회) 가 설교한 후에 관동지방회장 한성현목사 (니시아라이교회) 의 사식으로 엄숙한 위임식이 진행되었다.

위임 선언과 교인들의 축하에 이어서 경혜중목사 (증경총회장, 시나가와교회 명예목사) 가 권면을 하였으며, 위임을 축하하는 축사는 김한범장로 (증경부총회장, 동경교회) 가 하였다.

동경원천교회는 2009년 5월에 총회에 가입하였으나 교회 재정의 어려움으로 인하여, 2010년 6월에 관동지방회에서는 전도 활동을 잠시 중단 (休止) 하는 결정을 하였다. 그러다가 지난해 2011년 12월 11일 주일부터 장경태 목사에 의해 재개되어 금번에 은혜로운 위임식을 마치게 되었다. 새롭게 출발한 동경원천교회 주소는 다음과 같다. (〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-51-8 / 9 階)



隠退年金会計

2010年9月1日～2011年8月31日 単位:円

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
受入基金	7,112,823	年金	10,875,912
受取利息(銀行)	26,992	委員会活動費	139,312
委員会活動費 (2010.8.31 過大計上)	2,489	顧問料	360,000
年金委員会 会計 (2009.8.31 残金)	2,745		
小計	7,145,049	小計	11,375,224
前年度繰越金	216,076,429	次年度繰越金	211,846,254
総合計	223,221,478	総合計	223,221,478

貸借対照表

2011年8月31日現在 単位:円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【現預金】	200,611,603	【未払金】	25,569
ゆうちょ銀行 普通預金	611,603	年金	25,569
三菱東京UFJ 金融商品	200,000,000	【短期借入金】	1,198,428
【立替金】	12,458,648	総会通常会計	198,348
沖繩教会	11,050,000	100周年献金会計	1,000,000
朴米雄 牧師	1,408,648	その他(個人)	80
		負債合計	1,223,997
		純資産の部	
		【繰越利益剰余金】	
		前期末残高	216,076,429
		当期純損失	-4,230,175
		当期末残高	211,846,254
		純資産合計	211,846,254
資産合計	213,070,251	負債・純資産合計	213,070,251

가설주택급식봉사자 모집 炊き出しボランティア募集

- ・場所: 福島県郡山市仮設住宅
- ・期間: 2012年2月～
2013年1月(月1回/計12回)
- ・参加資格: どなたでも
(小中学生は保護者同伴)
- ・集合場所: 水戸教会
- ・集合時間: 前日の午後3時
- ・準備物: 1泊用の準備、寝袋
- ・申し込み方法: 氏名、性別、年齢、教会名、連絡先を明記し、「炊き出し参加希望」と書いて、email(baekki@mac.com) を。
または、各教会の教役者に相談。

<奉仕予定日>

3月24日(土曜日)、4月14日(土曜日)、5月12日(土曜日)、6月16日(土曜日)、7月16日(月、海の日)、8月25日(土曜日)、9月17日(月、敬老の日)、10月8日(土、体育の日)、11月23日(金、労働感謝の日)、12月9日(土曜日)、2013年1月14日(月、成人の日)

★上記の予定日は、事情により変更される間もありますので、現地に関する問い合わせは、朴正根牧師(080-1817-2897、郡山伝道所)、炊き出しに関する問い合わせは、韓在文牧師(080-5050-8291 水戸教会)に連絡して下さい。

関東地方会社会部

〈関東地方会〉諸職修練会 심포지움 形式으로 開催



지난 2월 12일 (주일) 오후 4시 30분 터 9시 까지 동경교회에서 관동지방회 수련회가 개최되었다. 금번 수련회는 지난 2011년 3월 11일 동일본 대지진 이후 일본에서의 교회형성과 제직의 역할에 대하여 일본, 재일동포, 그리고 한국 목회자의 관점에서 문제점들을 진단하여 앞으로 교회와 제직들이 나아 갈 방향을 생각하는 목적으로 개최되었다.

먼저 재일동포 강사인 김건 목사(川崎教会)는 재일대한기독교회 100주년 기념으로 제작된 DVD를 통하여 과거의 총회 역사를 되돌아 보면서 재일대한기독교회가 어떻게 교회형성을 해 왔는가에 대하여 점검을 하였다.

그 중에서 중요 문서인 <선교기본정책>(1973년)과 <선교 100주년 선교이념>을 통하여 생명에 집중되어 왔던 접근과 다양성, 그리고 열려진 합동교회로 세계의 여러 교회와 연대하면서 과제를 공유하는 것이 중요하다고 역설하였다.

또한 3.11 이후의 교회 역할로는 무엇보다도 <나라이 임하옵시고, 뜻이 하늘에서 이룬 것처럼 땅에서도 이루어지기를> 기도하는 마음으로 다양성의 내실을 기하고, 2중 언어에 대한 적극적인 위치, 그리고 총회와 지방회에 대한 적극적 참여를 강조하였다.

동경교회 여성교회 회원들이 봉사한 맛있는 저녁을 먹은 뒤에는 오이카와신목사(及川信牧師, 日本基督教団中渋谷教会)가 일본인 목사의 관점에서 재일과의 만남을 시작으로 발제하였다. 오이카와목사는 최근의 한류 열풍으로 한일관계가 급속하게 진전되어 한국 드라마로도 친근감이 더해 졌지만, 재일 한국인들과의 관계는 오래 전부터였다고 밝혔다.

그것은 동경에서 교토로 대학을 갔을 때, 교토교회에서의 어머니 학교를 통한 첫 만남, 그리고 이인하 목사와의 만남이었으며, 최근에는 일본기독교단에서 사역하는 한국 목사와 설교연수회를 통한 총회 목사들과의 지속적인 교류를 예로 들면서 주님 안에서의 만남을 회상하였다.

이어서 3.11 대지진의 충격과 일본 교회가 놓여진 상황들과 현실, 그리고 나가시부야교회의 현실적인 봉사를 소개하면서 피해지역에서의 안이한 전도나 방향성이 틀린 전도와 봉사에 대하여 우려를 표하였다. 중요한 것은 살아계신 예수그리스도가 함께 서 있는 것이다.

그리고 교회와 목사와의 관계가 올바르게 유지되기 위해서 장로들과 함께 <장로 필수과일>을 만들었으며, 목사와 제직(특히 장로) 간에는 반드시 비밀엄수 의무(秘守義務)를 지켜야 한다고 강조하였다. 왜냐하면 비밀엄수 의무는 교회의 사활이 걸린 중요한 문제이기 때문이다. 이것이 교회가 예수 그리스도의 주권을 확립하는 길이라고 하였다.

이어서 한국에서 온 이낙원목사(서대전중앙교회)는 모든 제직들의 원론적인 역할과 사명에 대하여 하나하나 짚어주는 발제를 하였다. 제직이 무엇인가? 제직의 자세는 무엇인가? 그리고 제직의 직분과 역할에 대하여 매우 섬세하게 강조를 한 뒤에 부록에서 제시한 <제직 10 계명>을 통하여, 마지막 토론회에서 오이카와목사와 한일교회의 차이점에 대하여 솔직하게 견해를 밝히는 중요한 시간이 되기도 하였다.

마음과 믿음이 흔들리지 않는 선교적 사명으로

한국, 재일, 일본, 이 모든 교회는 모두가 주님의 교회이지만 교회형성과 교리와 신앙과 영성들이 각각 다르다. 이것들을 극복할 수 있는 방법이 무엇일까? 그런 고민과 갈등 속에서 지난해 3.11 대지진이 일어났다. 그래서 각 교회들의 피난과 대처 능력 등으로 인한 갈등과 문제점들이 노출되었다. 그러한 시점에서 일본 선교와 교회형성과 제직들에 대한 새로운 전환을 해야 할 시기라고 인식된 제직수련회였다.

특히 강사들은 각각 한국어, 일본어, 한일 양국어를 사용하는 목회자들이었다. 이들 목회자로부터 각 교회의 상황들과 대안과 방향에 대하여 함께 발표하고 토론하는 중요한 의미를 가졌다.

대지진의 공포는 아직도 사라지지 않고 있다. 방사능의 공포도 남아 있다. 그로 인하여 불안과 공포 속에서 방향할 지라라도 그 안에는 주 예수 그리스도가 함께 해 주신다. 비록 몸은 흔들릴지 모르지만 마음과 믿음 만큼은 흔들리지 아니하고, 견고히 서서 선교적 사명을 감당해 나가는 총회가 되기를 소원한다.

(보고 : 편집부)

3.11 東日本大震災 KCCJ 募金口座案内

- 銀行 (BANK) : 三菱 UFJ 銀行
(THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ, Ltd)
 - 支店 (BRANCH) : 高田馬場支店 (TAKADANO-BABA)
 - 種類 (SWIFT) : 普通預金 (BOTKJPJT)
 - 口座 (A/C) : 053-1615275
 - 名義 : 在日大韓基督教会總會
(THE KOREAN CHRISTIAN CHURCH IN JAPAN)
- ※常時、募金しておりますので、上記に送金して下さい。

創世記連続講解 (10)

尹宗銀 牧師
(横浜教会名誉牧師)



創世記 18 章

創世記 18 章の総主題は、『アブラハムの執り成しの祈り』であるが、それを分解すると 5 項目に分けられる。

- ① 1-2 節：神がアブラハムに現れる。
- ② 3-8 節：アブラハムが天使を接待する。
- ③ 9-15 節：子供の誕生の予告とサラの不信仰。
- ④ 16-21 節：ソドムに対する神の予告。
- ⑤ 22-33 節：アブラハムがソドムのため執り成しの祈りをする。

本章は、アブラハムがヤーウェを待遇したこと、ヤーウェの啓示を受けたこと、他者のために執り成しの祈りをした記録である。これを二つに分けると、1-15 節まではアブラハムの神との交わりであり、その以下は他者のための執り成しの祈りである。

人間と神との交わりの喜びは、物質や地位でもってはいられない真の幸せである。これは聖潔で完全な服従者にだけ味わえる幸福である。主と共に喜び、主とともに悩むのは主と親しい友になっているからである。

祈りの人は、また魂を救う人でもある。人が親友に胸襟を開いて通情するように、神は祈る人のためには心のうちにひそめた秘密を啓示なさる。アブラハムは、ソドムの滅亡の消息を聞くや否や神の前に平伏して真心を込めて祈りをした。それはその中に甥ロトがいたからである。

アブラハムは、神を相手にして談判のやり方で祈りをした。50 人から 10 人まで 6 回も哀願した。このようなアブラハムの切なる祈りも水の泡となった。それはソドムの町に義人 10 人がなかったからである。

アブラハムがこのように大胆に祈る事が出来た理由は、神に対する信仰と人の靈魂に対する愛情と自分に対する謙遜があったからである。

創世記 19 章

創世記 19 章の総主題は、『ソドムとゴモラの滅亡』であるが、それを分解すると 6 項目に分けられる。

- ① 1-3 節：ロトが訪ねて来た天使を厚く接待する。
- ② 4-9 節：ソドム人たちが襲って来たのと行悪の状態。
- ③ 10-13 節：天使の保護と審判の宣言。
- ④ 14-23 節：天使がロトの家族を救出する。
- ⑤ 24-29 節：ソドムの滅亡とロトの救出
- ⑥ 30-38 節：ロトの失敗と娘たちの謀略

本章は、ソドムの滅亡とロトの失敗に対する記事である。ロトがソドムの門の所に座っていた。これは政治の人の地位である。ロトは、移住者としてその地位を得たことは、成功の表れである。しかし彼の霊的な状態は、反比例に低くなってしまった。彼は、敵に拉致されたが (14 章)、そこから救出されたので、そこを離れるのが当然であった。しかし彼は、地位と財産を設けるのに成功したので、ソドムを楽天地として思っ暮らしていた。

人間側から見れば成功のように見えたかも知れないが、神側から見れば一晩の間に何が起ころか知らない可哀想な状態であった。彼が旅人である天使を歓迎したのとソドム人たちの来襲に対して親切を施したのはありがたいことだが、娘たちの貞操に関しては無関心であったのは愚かである。娘たちを不義なソドム人たちと婚約させたのも過ちである。



天使の勧めによって、家族避難の指示に娘婿にも避難を勧めたが、彼らは冗談だと思った。これはロトの日常生活が信仰的ではなく、半神半世の灰色の生活であったからである。わたしたちの信仰生活の裏面に、彼の生涯が証明していなければならない。彼は、滅亡の危急な中においても寧ろ遅延していた。天使の導きによってやっと救出された。彼は悪い者たちの淫乱に心を痛めたが、離れる事はできなかった (ペトロ二 2: 8)。

彼の妻は後を振り向いたので塩柱になってしまった。ロトがソドムを選んだ目的は、これをもって結果を結んだのである。救われたロトの失敗は、イスラエルの歴史に汚点であると同時に、強い敵モアブ [Moab] 人とアンモン [Ammon] 人の祖先となった。肉は最後まで肉に従い、肉によって進行する。ロトは二回も死地から救出されたが、悲しい歴史を生み出してしまった。

福音新聞原稿募集

- ・内容：各報告、証し、説教、自由投稿、
- ・対象：在日大韓基督教会の全信徒
- ・言語：韓・日語 (得意な言語をお願いします)
- ・写真：1-3 枚程度
- ・期間：年中 (締め切り：毎月 19 日)
- ・送信先：fukuinshinbun@kccj.jp
shinacho2003@daum.net

*添付ファイルは、word 文書をお願いします。

福音新聞社 編集部

<名称変更の変遷史>

総会から在日大韓基督教会へ

宗教法人としての名称が、在日大韓基督教会総会より在日大韓基督教会に変更されました。

名称変更の変遷史

1927年10月(カナダ長老教会、朝鮮基督教連合公議会(NCKK前身)および外国宣教団、在日朝鮮人伝道について協議を行い、合意文書を確認。教会名称は「朝鮮基督教会」)

1931年3月11日(在日本朝鮮イエス教会状況、教役者:牧師6名、伝道師5名(男1・女4)、宣教師6名、神学生・保母6名、教会・伝道所39)

- ①九州地域 6:福岡、八幡、小倉、下関教会、大里、中山伝道所
- ②神戸地域 7:飾磨、兵庫、神戸、大石、青木、尼崎、西宮教会
- ③大阪地域 10:今宮、東部、大運橋、住吉、堺、北区、西部、十三、中央教会、小坂伝道所
- ④京都地域 4:京都中央、京都東部、京都南部、伏見教会
- ⑤名古屋地域 6:名古屋、豊橋教会、名古屋市内に4つの伝道所
- ⑥東京地域 4:東京、横浜、雑司ヶ谷、目黒教会
- ⑦北海道地域 2:札幌教会、小樽伝道所)

1934年2月21日(「在日本朝鮮基督教大会」創立、大阪東部教会)

1939年4月(日本基督教会第62回浪速中会)加入にあたっての3項目の条件を朝鮮基督教会に通告

- ①日本基督教会の信条に服すること
- ②教役者の再試験をなすこと
- ③布教は国語(日本語)を使用すること

1939年4月14日(朝鮮基督教中会 創立総会、東京中央教会 <http://kccj.jp/archives/3526>)

1939.9.19(朝鮮基督教会、名古屋。日本基督教会の合同条件の緩和要求案を検討)

- ①布教伝道は国語(日本語)を使用することを削除すること
- ②教役者資格の再試験に対し現在の朝鮮基督教会の教役者を認めること
- ③朝鮮基督教会大会を合同後は日本基督教会中会として認めること

1940年4月1日(「宗教団体法」施行。これに伴い、日本基督教会を始め、プロテスタントの諸教会は宗教法人日本基督教団の連合教会として集められて行った)。

1940年1月16日(「在日本朝鮮基督教」臨時大会。日本基督教会へ合同決定)

宗教団体の設立には「文部大臣または地方長官の認可」が必要とされた。文部大臣は、宗教団体に対し、監督、調査、認可、取り消し等の権限を持つと定められていた。

文部省宗教局長は、教会50以上、信徒数5000以上でなければ教団として認可しないことを表明した。それ故、旧朝鮮基督教会は、日本基督教団に合流を余儀なくされたのである。1941年6月24-25日(宗教法人日本基督教団設立、富士見町教会)

1945年11月15日(「在日本朝鮮基督教連合会」創立総会、京都西京教会)、日本基督教団脱退を可決。

1947年10月14-16日(第3回定期総会、大阪教会)にて「在日朝鮮基督教会総会」に改称。

1948年10月13-14日(第4回定期総会、京都教会)にて「在日大韓基督教会総会」と改称。

1954年3月19日「宗教法人 在日大韓基督教会総会」と法人登録。

1999年10月19-21日(第45回定期総会、神戸東部教会)にて「宗教法人 在日大韓基督教会」と改称。

2012年2月17日の法務局にて「宗教法人 在日大韓基督教会」に変更登記申請。

その登記が2012年2月22日、承認が確認されました。

これからは被包括関係にある39教会に対し、法人規則における包括団体名称が、「在日大韓基督教会総会」より「在日大韓基督教会」へと変更すべく、促さなければなりません。

教役者住所変更

黄貞順牧師 ☎ 03-6454-0399 住所:164-0002 東京都中野区上高田4-39-10 聖書之友教会内

東京源泉教会:張慶泰牧師 ☎ 080-3240-5572 住所:116-0013 東京都荒川区西日暮里2-51-8、9F 電話:03-5604-5337、E-mail:jkt1324@gmail.com Home

2012年

全国教役者・長老研修会

・日時:7月16日(月)~18日(水)

・場所:長崎県平戸(日本の聖地巡礼3)

・主題:키리스탄의 역사를 배우자!

「キリスターの歴史を学ぼう!」

詳細は、後日送付します。現場見学中心の研修会ですので、ぜひご参加下さい。

현장 중심의 <일본 성지순례 연수회 3탄>입니다.
교역자님들과 장로님들의 많은 참석을 바랍니다.

在日大韓基督教会教育委員会